

SSKR

CIL東大和通信 第1号

編集 CIL東大和
〒207-0014 東大和市南街1-8-12 ドエル東大和1F
TEL: 042-567-2622 FAX: 042-567-2912
発行所 東京都世田谷区砧6-26-21
障害者団体定期刊行物協会 定価百円



3月から準備を進め、5月には事務所が見つかり、活動を開始しました。
役員、スタッフ一同頑張っていきます。どうぞ、よろしく!!

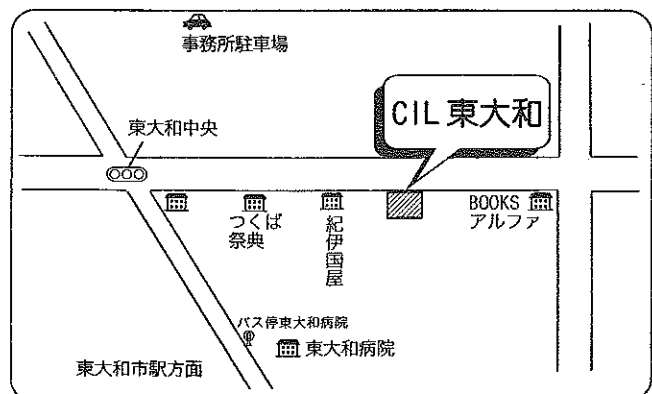
CIL東大和事務所

受付時間

月曜日～土曜日の9:00～17:45

事務所

〒207-0014 東京都東大和市南街1-8-12
ドエル東大和1F
TEL 042-567-2622
FAX 042-567-2912



ごあいさつ

皆様こんにちは。この度C I L東大和の代表を務めさせていただき事になりました、多智利枝と申します。

私は昔からここ、東大和に住んでいます。ここ数年で、ずいぶん東大和も変わってきた様に思います。以前は興味・好奇心・不愉快といった視線を肌で感じることもありましたが、今では車椅子で街を歩いている、さっと道をあけてくれる人や、お店の前にスロープをかけてくれる場所も出てきました。このような変化の背景には、国際障害者年の影響や、それに伴う教育、行政内での努力があったことは否めません。しかし、一番効果のある要素は、街へ出て行こうとする障害者当事者の強い意志であったこともまた確



代表 多智 利枝

かだと思えます。

「百聞は一見にしかず」で、どんなに教育の場で障害者やお年寄りを大切にと教えても、福祉政策を打ち出しても、当事者と一言会話するほうがどれだけ効果があるでしょう。

私達自立生活センター(C I L)東大和では、そのような社会を変えていく大きな力を持った障害者を育てていくために、様々な方面から障害者のサポートをしていくつもりです。常に社会の中で、障害者がどのような役割を果たしていけるのか考えながら、地域の方と手を携えていきたいと思っておりますので、皆様のお声もぜひお聞かせ下さい！

どうぞよろしくお願い致します。

事務局長
田淵 規子



自立生活センター・東大和(C I L東大和)は、まだセンターのない北多摩地区に自立生活センターを作りたい、という熱い思いが実現して設立されました。3月頃から設立に向けて準備を始め、幹福社会東大和事業所と同じ事務所を借りましたので、今後は幹福社会と事業を連携してやっていくことで地域の福祉により一層お役に立てるのではないかと考えています。

私自身は結婚と同時に他市に移り住みましたが、東大和には実家があり、中学から15年住んでいた懐かしい場所です。知り合いの人

が私の名前を聞いて事務所に立ち寄ってくれることもあり、11年目にして地元に戻り、改めて身の引き締まる思いです。

立川の事務所では3年間、移送サービスや相談業務などやらせて頂きました。その経験がどれだけ生かせるのか分かりませんが、私達自身が街の中で動き地域の人と接することで、誰にとっても暮らしやすい地域に変わっていくのではないのでしょうか。

一歩一歩でも地域に根ざした活動を行い、地域の皆さんに可愛がっていただけるセンターに成長できるようスタッフ一同頑張っていきたいと思えます。

財政的にも非常に厳しい時の出発ですが、どうぞ皆さんの温かいご支援をよろしくお願い致します。

！ スタッフ紹介 ！



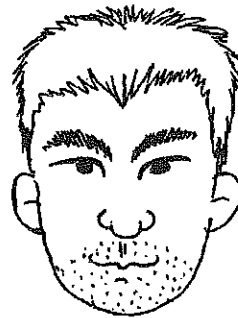
野上温子さん (CIL 東大和運営委員)

右半身に軽度の障害を持つ当事者スタッフ。自立生活センター・東大和の立ち上げからかかわっていただいています。

83年まで全社協、小金井社協等で、地域組織活動に従事。

86年より重度障害者の自立生活センター活動に関わり、センターの育成を手がけています。介助問題についても興味を持ち、現在幹福社会東大和事業所所長を務めています。CILと幹福社会を車の両輪とし、福祉の充実に励んでいます。

こんにちは。 自立生活センター・東大和の介助部門と移送部門の業務を兼任している、明石展幸です。東大和で活動を始めてまだ半年なので東大和の地理もよく解らず、介助もまだまだ未熟ですが頑張って皆さんの応援を受けられるよう、皆さんに喜ばれるサービスを作っていくと思っていますので宜しくお願い致します。



初めまして！主に点字の仕事を担当している渡辺圭子です。

しっかり者の障害当事者の仲間に教えてもらうことが多く圭子さんにはILP(自立生活プログラム)が必要だと常々言われているウツカリヤです。

子供は二人。上の子は障害者(24歳)で現在デイサービスに通っています。迎える時間を気にしながらの生活が20年以上も続いていて東大和にきた今も時間になると何があっても必ず帰らせてもらっています。

親の立場から又親ならではの視点でかかわっていただけるとと思います。よろしく願い致します。食べること飲むことが大好きです。東大和にいいお店があったら是非教えて下さい。

！スタッフ紹介！



皆様こんにちは。移送部門の業務を修行中の井上力と申します。難病の神経疾患のため障害者になって10数年になります。東大和に住み始めて5年目。昨年まで別の所で事務の仕事をしていましたが、精神的ストレスが非常に多く身体的な影響もあり退職し、失業中のところ、事務局長の田淵さんに声を掛けていただきました。ILPやピアカン等初めて経験することが多くとまどいながら勉強しています。これからも頑張りますので宜しくお願い致します。

初めまして松田幹子です。東大和に住んで8年。専業主婦から自立を目指してCIL東大和に時々顔を出しています。最近点字を習い始め興味が出てきました。

楽しくも頼もしい仲間に出会えて日々奮闘しています。
(車いす競争では誰にも負けそうもないパワフルママさんです。)



皆様初めまして！海老原宏美です。脊髄性筋萎縮症で車椅子を使っています。趣味は絵や合唱を始め、芸術活動全般です。今年3月に東洋英和女学院大学人間科学部を卒業しました。卒業してすぐ、西宮のCIL、メインストリーム協会経由のお誘いで、韓国車椅子縦断の旅に実行委員として参加。プサンからソウルまでの512キロを26日間かけて歩いてきました。そんな私ですが、今までずっと普通学校普通級で生活してきたので、実は全然障害者の世界のことを知りません。これから色々勉強していきたいと思いますので、よろしくお願いします。



こんなサービスを提供しています!

自立生活プログラム

自立生活を組み立て、自立生活をサポートするため、以下のプログラムを提供しています。

*定期プログラム

自立生活に必要な基本的な生活技術、知識を学びます。

*個別プログラム

ひとりひとりのペースに合わせ、個別に目標にそったプログラムを作り、リーダーと共に学びます。

*課題別プログラム

親プログラム、性のプログラムなど、必要に応じて対象者・課題別プログラムを提供しています。

ピア・カウンセリング、相談

*ピア・カウンセリング

障害を持つ仲間によるカウンセリング、精神的サポートと、情報提供を行います。

*各種相談

介助、住宅探し、改造、制度など、自立生活に必要な相談に応じます。

利用者と担い手(アテンダント)双方に会員登録していただきます。365日24時間利用者のニーズにそって有料介助サービスを行っています。宿泊介助も可能です。

介助サービス

*介助内容

身辺介助、家事援助、外出介助等

*利用者：障害者

アテンダント：登録していただいた方の年齢、性別、資格は問いません。

*介助料金(それぞれ事務手数料が含まれます)

◆月～金：1060円/時間

◆土・日・祝日・年末年始：1260円/時間

その他の事業

*権利擁護 障害者の権利を守るため、他団体とも協力しながら様々な活動に取り組んでいます。

*機関紙発行

移送サービス

家や施設に閉じこもりがちなお年寄りや障害者の外出する機会を増やしたり、通院や通学の便を確保するために、移送サービスを行っています。

*利用方法

利用会員登録をして頂きます。予約受付は、利用日の3ヶ月前から3日前まで。受付時間は月曜～土曜の午前9時～午後5時45分までです。

*利用協力金

1時間につき900円(AM9時～PM7時) 1000円(左記以外の時間帯)

1キロ走行につき50円

*利用にあたって特に目的に制限はありません。

助成金をいただきました

このたび、東京都共同募金会様の助成金を受けて、事務所内に障害者用トイレとエアコンを。また、キリン福祉財団様からの助成金で、シャッターを設置することができました。

今後、快適な事務所で、CILの活動をより充実させていきたいと思ひます。

本当にありがとうございました。

自立生活センターとは

重い障害を持っている人が地域で自立生活を送るためには、様々なサポートが必要です。サポートを個人の力ではなく、障害者の体験や知識を元に組織化し、サービスとして提供する。それが自立生活センターです。

自立生活センターは、

- * 運営委員の過半数と実施責任者が障害者であること
- * 障害種別を超えてサービスを提供していること
- * 情報提供と権利擁護を基本サービスとして自立生活プログラム、ピア・カウンセリング、介助サービス、住宅サービスを行っています。

1970年代始め、アメリカで発祥した自立生活センターは、いまや日本でも全国各地に設立され活動しています。

会員の『あなた』がセンターを支えます！

入会の手続き

あなたが東大和市近隣にお住まいで、介助スタッフ、運転協力員、又介助派遣及び移送サービス利用者、自立生活プログラム受講生の場合：

正会員＝年会費 3000円

あなたがCIL東大和の趣旨に賛同し、資金的援助をしてくださる場合：

賛助会員＝個人(1口) 3000円

団体(1口) 10000円

何口でも可能なだけお願いします。

時間外の緊急連絡先について

このほど、時間外の緊急連絡(介助者が時間に来ない、リフトカーが到着しない等)は携帯電話にて対応することになりましたので、お知らせいたします。

緊急携帯電話番号 **090-6168-7160**

なお、通常の時間帯(月曜日～土曜日)の9:00～17:45)は、事務所の電話にご連絡をお願いいたします。

TEL 042-567-2622 FAX 042-567-2912

年末年始のお知らせ

日頃は自立生活センター東大和をご利用いただきありがとうございます。

さて、年末年始ですが、下記の通り事務所はお休みとなります。会員の皆様には何かとご不便をおかけしますが、よろしくお願い致します。

なお、移送サービスは年末年始も通常通り行っておりますが、調整等ありますので、ご予約は12月25日(火曜)までをお願い致します。ご予約のある方はお早めにご連絡下さい。

事務局の休み 12月29(土)～1月3日(木)

編集後記…

東大和市に事務所ができて半年になりますが、既に地域の中には小さな変化が所々に見られるようになりました。

事務所のとりのパン屋さん、入り口にスロープを設置の上、お店に入ると「何かお手伝いしましょうか?」と声を掛けてくれます。事務所の向かいのラーメン屋さん、いつのまにか入り口に車椅子マークのシールが2枚も!貼ってありました。雨の中歩いていると、傘を差し掛けてくれる人も多いのです!!そんな温かい街に移ってこられたことをとてもうれしく思います。今後もっと地域になじんでいけたらと思います。

(EB)